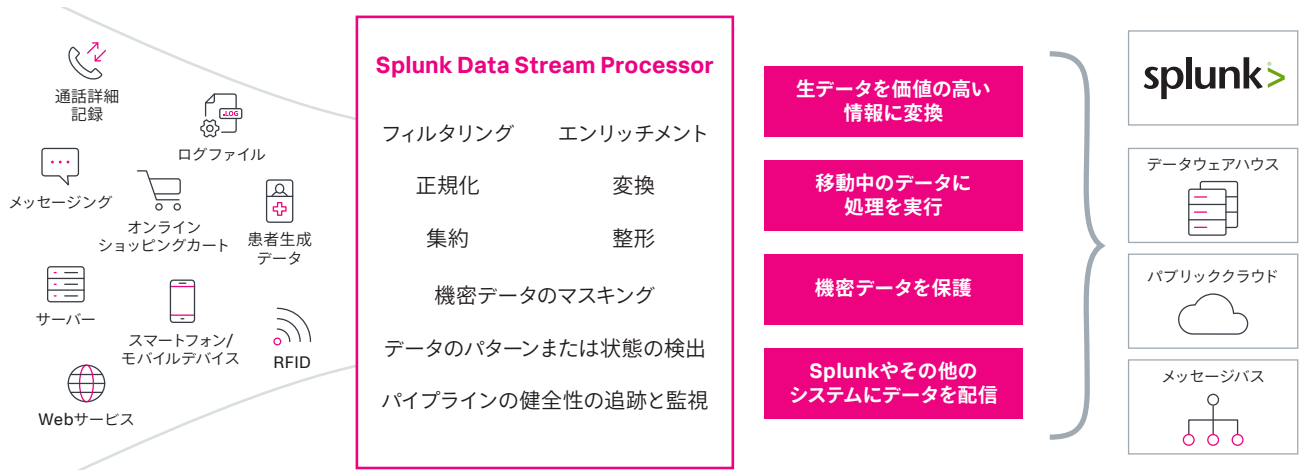


Splunk Data Stream Processor

データをミリ秒単位で収集、処理し、Splunkやその他のシステムに配信する、リアルタイムのストリーム処理ソリューション

- Splunkやその他のシステムへの送信前に**生データを価値の高い情報にすばやく変換**
- ストリーム上で発生する異常なデータパターンや特定の状態をすばやく検出して**移動中のデータに処理を実行**
- 機密性の高いデータがユーザーに届く前にマスキングして**機密情報を保護**
- Splunkやその他のサードパーティシステムを含む**社内全体にデータを配信**



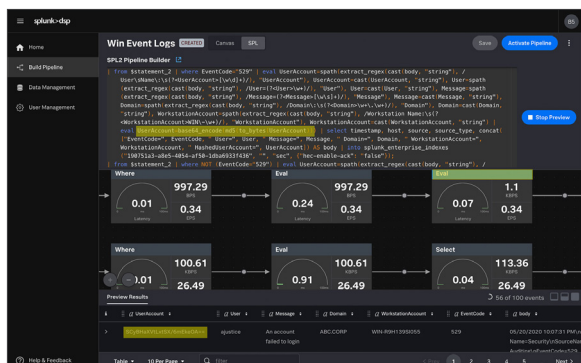
データとテクノロジーを取り巻く環境は進化の一途をたどっています。その市場はかつてない規模に成長し、新しいタイプのデバイスが次々と登場して、データソースが増え続けています。この状況の中で、企業は、データを社内全体に効率的に配信するための信頼できるソリューションを求めています。

Splunk Data Stream Processor (DSP)は、高速かつ大量のデータを企業全体に配信することを目的に設計された、拡張性の高いストリーム処理ソリューションです。イベントの発生と同時に、指定された条件に基づいて高速かつ大量のデータを継続的に収集、整形、整理し、機密情報や個人情報をマスキングして、異常なデータパターンを検出してから、結果を数ミリ秒以内にSplunkやその他のシステムに配信します。

Splunkプラットフォームを基盤としないスタンドアロンのストリーム処理ソリューションや、一部のストリーム処理機能しか持たない捕捉的なソリューションとは異なり、DSPは、Splunkプラットフォームを基盤とする、フル機能を備えたストリーム処理ソリューションです。Splunkの製品ポートフォリオの一部として、IT、セキュリティ、IoT、ビジネスアナリティクスのユースケースに対応します。さらにDSPは、Apache Kafka®、Amazon S3、CloudTrail、Amazon Kinesis、Event Hubsなど、Splunk以外のプラットフォームと統合できる拡張性の高いソリューションでもあります。これにより、あらゆるユースケースに対応できます。

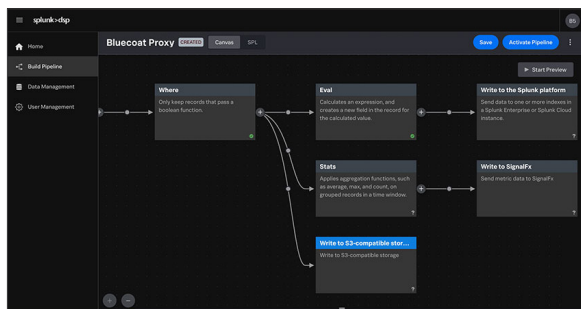
ストリーム処理とは

ストリーム処理は、ユーザーがデータフローを最適化して、データからより実用的なインサイトをよりすばやく獲得できるようにするための技術です。大量のデータをまとめて収集してから処理するバッチ処理とは異なり、ストリーム処理はデータの継続的なストリームを短い間隔ですばやく処理して分析することを目的としているため、企業は、重要なイベントが発生したときも即座に対応できます。



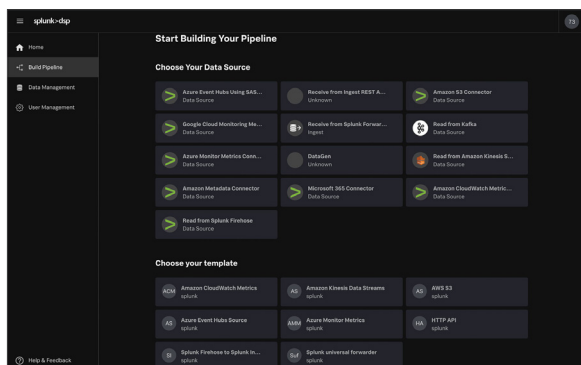
移動中のデータに変換やその他の処理を実行

- 指定した条件を満たすデータを集約またはフィルタリング
- 事前定義された条件に基づいてデータを整形、整理、正規化
- 機密情報や個人情報をマスキング



社内の複数のシステムにデータを配信

- DSPに取り込まれるすべてのストリームデータにユーザーアクセスを許可、または一部のデータのみを各種システムに配信
- Apache Kafka®と統合して確実にデータを配信、企業の成長に合わせて規模を拡大



グラフィカルなUIと組み込みの機械学習でエンタープライズレベルのストリーミングを実現

- データパイプラインをドラッグ&ドロップで設計
- ソースタイプを自動的に検出してデータを簡単にグループ化および評価
- テンプレートを作成して、構築済みのパイプラインを再利用
- 事前定義された条件に基づいて一部のデータを整形、フィルタリングし、ダウンストリームに送信するための自動化ルールを設定
- データの遅延とスループットを監視してパイプラインのパフォーマンスを追跡

技術要件

最小ノード要件

- CPU：8コア(16コア推奨)
- メモリー：64GB(128GB推奨)
- ネットワーク：10Gbps
- ストレージ：1TB
- 最低5つのノードクラス

サポートされるデータソース：

Apache Kafka®, Amazon Kinesis、Amazon S3、Amazon CloudWatch メトリクス、AWSメタデータ、Azure Event Hubs、Azure Monitorメトリクス、Microsoft 365、Google Cloud Monitoring、Syslog、REST API、Splunk (ユニバーサルフォワーダー、ヘビーフォワーダー)

サポートされる配信先：

Apache Kafka®, Amazon Kinesis、Amazon S3、Azure Event Hubs、SignalFx、Splunk Enterprise、Splunk Cloud

ソースと配信先は将来のリリースでさらに追加予定

Splunk Data Stream Processorにご興味をお持ちいただけましたか？ Data Stream Processorの価格情報については、Splunkの営業担当者にお問い合わせください。



営業へのお問い合わせはこちら：https://www.splunk.com/ja_jp/talk-to-sales.html
〒100-0004 千代田区大手町1-1-1 大手町パークビルディング8階

www.splunk.com/ja_jp
splunkjp@splunk.com